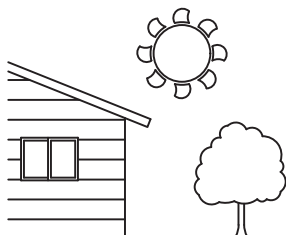


1 センターサイディング標準施工法

1-17 シーリング工事の手順とポイント

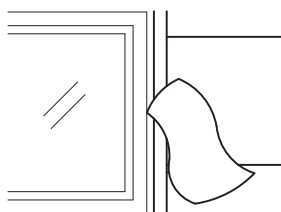
①天候確認

- シーリング工事は、施工時の気温が5℃以上の日に行ってください。
- 前日が雨天などの場合は、被着面が十分に乾燥している状態を確認のうえ、工事を行ってください。



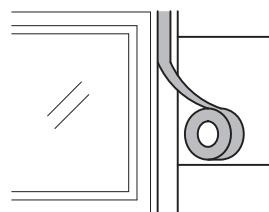
②被着面の清掃

- 被着面のゴミ・油分・水分は除去します。
※被着面のゴミ・油分・水分などはシーリングの接着不良をまねきます。



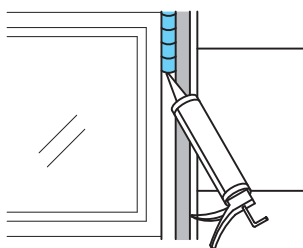
③マスキング養生

- 目地に沿ってマスキングテープを貼ってください。
- ※マスキングテープは、見切縁などの塗膜面をすべて覆うように、柄の凹凸に合わせ、端部ギリギリに貼ってください。（表面にシーリングを薄くのばして付着させると、短期間で白化する可能性があります。）



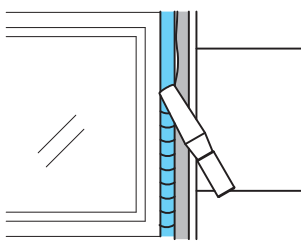
④シーリングの充填

- 目地幅にあわせたノズルで、気泡・打ち残し・隙間のないように、目地の隅々まで盛り上げながら、シーリングを十二分に充填してください。
- ※シーリングの充填不足は接着不良をまねきます。



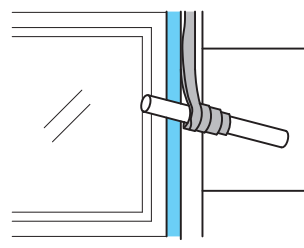
⑤ヘラ押し、ヘラ仕上げ

- ヘラ・ゴムなどを使用し、シーリングを押し込むようにして、表面を平滑にします。
- ※押し込みが不十分ですと、接着不良をまねきます。



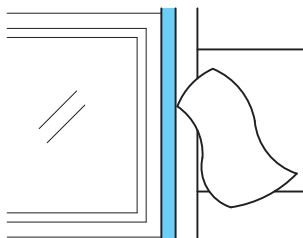
⑥マスキングテープの剥がし

- シーリングが硬化しない間に、マスキングテープを棒切れなどに巻き付けながら、丁寧に剥がしてください。



⑦清掃

- マスキングテープの糊や充填部分以外に付着したシーリングは、速やかにシーリングクリーナーを含ませた布で拭き取った後、乾いたウエスできれいに除去してください。
- ※清掃が不十分ですと、変色や汚れ付着の原因になります。



【マスキングテープ使用時の注意事項】

- 製品表面が乾燥している時に貼り付けてください。
- 貼り付け後は早期にシーリング作業を開始し、シーリング充てん後は直ぐにマスキングテープを剥がしてください。（貼り付け時間は長くととも2～3時間程度としてください。）マスキングテープを貼り付けたままで日をまたぐことは絶対に避けてください。
- マスキングテープが貼られた状態で、雨などで水に濡れると、糊残りを助長させますので、必ず天気の良い日に作業をしてください。
- マスキングテープが糊残りした場合は、お湯または水を含ませた布で、糊を膨潤させながら拭き取ってください。
- 推奨マスキングテープを使用された場合でも、多少の塗膜剥離が発生することがありますので、できるだけゆっくり丁寧に剥がしてください。



注意

- シーリング面に塗装した場合、塗膜にクラックが入ることがあります。
- シーリング用汚れ付着防止スプレーは、センターサイディング上に20cm程度の幅で霧状に飛散し、色艶むら、経年汚れ（親水性機能低下など）、経年変色などの不具合が発生する場合があります。特にニチハシーリングに対しては、密着性も悪いいため使用しないでください。
- メタルガード光シリーズのマスキングテープはカモイ製ミラクルミントをご使用ください。